

平成28年3月4日

## 第4回上牧町議会報告会要録

日 時 平成28年1月30日（土） 午後1時30分～3時40分

場 所 2000年会館 多目的室

出席者 吉中、長岡、竹之内、遠山、牧浦、辻、富木、康村、服部、  
堀内、石丸、東、

分 担 司会進行 東 充洋

報 告 者 ①長岡照美 ②石丸典子 ③堀内英樹

質 疑 応 答 長岡・石丸・堀内を中心に全議員

記 録 報 告 富木つや子 牧浦秀俊

受 付 遠山健太郎 竹之内 剛

参加者 53名（受付済み）

内 容 ① 平成26年度決算報告について

② ごみ処理問題の現状について

③ 議会改革の現状について

## 主な意見や質疑応答の要旨

(質問者) 犯罪防止の効果のある、防犯カメラの公共施設の設置場所はどこか。プライバシーの問題もあり、トラブルのないように対応してほしい。また、管理はどうなっているのか。

(議会) 防犯カメラは、施設の入出を記録します。防犯性を高め、住民のトラブルを避けるため、現在、集音マイク付の防犯カメラを役場庁舎内1階に2箇所設置しています。保健福祉センターには3台(屋内2・屋外1)10日間の記録が残されます。デジタルレコーダーも兼ねており、警察にも提供されます。防犯カメラの管理体制については、町は2つの要綱を定めています。庁舎内と屋外に町の管理責任者も設けており、捜査やプライバシー等の対応についても要綱に従い必ず法令順守して個人の侵害にならないように町は務めるとしています。

(質問者・意見)

役場下交差点は渋滞対策をしている。しかし、上牧町と河合町の境、桜ヶ丘から片岡台へ渡る西名阪のおかあり橋には歩道がなく、通行の住民や河合町の中学生の通学路にもなっており、非常に危険である。河合町に安全対策を申し入れても聞いてもらえない。上牧町にも要望してきており、上牧町が対応したが、ポールと白線だけでは逆に狭くなって危なくなっており止めてほしい。上牧2小付近の通学には、歩道橋がある。この地域についても、元道路公団とも協議をして抜本的な安全対策に取り組んでほしい。上牧町へ再度要望する。

(質問者) ごみ中継施設に1年要したと説明されたが、中継施設の決定について、6月14日の朝日新聞で地権者に関係なく予算も上げて、議会も同意したという記事を見て我々は初めて知った状況である。場所や予算等が決まってからその後の7月26日に地元説明会を行なっている。1年かかったというのはそういう事なのか。どの時点からいつまでのことを言っているのか。ごみの施設は大事とは考えているが、議会は最終的に決まった現在の場所が適していると考えているのか。

- (議会) 1年というのは当初、香芝市上中の現在の焼却場で焼却して中継施設も行なうという案が出されましたが、最終的に現在の場所を中継場所として、地元説明会も開いて住民に理解していただいたという点までを、1年として説明させていただきました。
- 基本は、住民への説明がまず、大前提であると思います。この中継施設は、ごみの積み替え倉庫ということで合意を得る施設ではないものでありますが、まちづくりの観点から全町民へのしっかりとした説明が必要であると思っております。急いでいる事もあり、町から議会への重点的な説明では、現在のし尿の中継施設がすでにあるので、その場所ではごみの積み替えも反対は起こらないと説明を受けた。
- この問題については現在の上中、北上牧・服部台隣接の町営墓地案も出されましたが、住民の反対があり、墓地の駐車場ということで考慮されました。他の町有地については、適した場所がなく、山中など道路のない場所もあります。3億の建設費が上げられています場所や道路整備で多額な費用も期間もかかるという問題があり、他に適した場所が見つからず、苦渋の選択であったということを理解し予算を認めました。
- (質問者) 北上牧も服部台、米山台も建設したいという時点で説明をしているが、我々地元には、場所も予算も決めて、議会も同意してから後に説明している。この点等が他のところとは違っている。このような行政や議会の進め方に道が違うと言いたい。
- (議会) 香芝市に上牧町の焼却場がある。この点がいちばんの問題である。そこの周辺の人たちが焼却場を早く止めてほしいとの声が日増しに大きくなってきておりました。市議会では決議文を町へ提出されています。まさに、訴訟を起こされる可能性もあるという状況も考えて急いで進めた状況であります。ただ今、頂いたご意見についてはまた、議会で話し合っていきたいと思っております。
- (質問者) 葛城台の反対の中で、ここの場所に3億円で作りますよと決めて、町は動いている。それまでに町の所有地で概算はしてきたのか。出していないならば、ここに建設しますよとの話ありきではないのか。通学路でもあり、10トンの車も走る中で、いくら通学時間とは違う時間帯での走行といっても、まだ決まってもいない話でもある。上牧町として中継施設が必要な施設であるならば、他

の町有地を本当に考えたのか。香芝市の撤退を急いでいるのはわかるが、町民として疑問が残る。その点について聞きたい。

(議会) ここでの中継施設の建設予算、その場所を含めた議案が出てきた時に当然、他の用地はないのかと検証しました。結果からいいますと、これにかわる用地というのはたいへん難しい。従来からの所有の土地開発公社も検証しましたが、どうしてもそれに伴うには、活用できる余地のある土地というのは、例えば、第2中学用地の近くや北上牧の中に多少はあるが、それを使うには、大掛かりな土地買収や道路工事をしなければなりません。また、従来のし尿処理の中継点でもあります。こうした場所を活用することで、時間的なことや費用面など物理的な可能性から考えて、いろんな面を総合的に判断して議会として、この場所しかないだろうと判断したということが今、申し上げられることです。

(質問者) まだまだ納得はしてはいませんが、そのような経緯があるのであればそれで結構です。しかし、他に考えられない事も考えてほしいのが町民の考えだと思います。そこに来るということで、事後報告の説明会を行いました。それで住民が納得したと思われるのは、決して理にかなったことではないのかなと思います。今も葛城台で賛成・反対の意見書をもらいましたけど、意見は半々ぐらいです。その中で中継施設として、中継施設で臭いが発生しないことはまずないと思います。いくら二重シャッターや高速シャッターといわれても、風向きによって臭いがしたらどうしますか。という話では、町はしませんと言われましたが、まだ、出来ていない施設の話なんで何ともいえませんが。それでもいざ、臭いがしたらどうしますかという話ですよ。その辺も含めてよくよく考えていただいたらと思います。大きな幹線道路に作ってしまうと、住宅街の近いところから絶対に反対運動が起こると思うんですね。だから米山台や向こうから反対されてこちらに来たという経緯もあると思っている。まず、どうぞ!どうぞ!はない。もう少し、ここは、時間を置いてもらっていいのかなと思うところなんですがいかがですか?もう決まっていると、おっしゃるのならば、仕方のないことなのかもわかりませんがね。

(議会) 今の件については、我々も心配しているところです。当然、積み替をするわけですから、その時に臭気や葛城台・五軒屋の通学路の安全確保がどれだけできるのか心配しています。これからかな

り、具体的な問題や話しを詰めていくこととなります。議会として、皆さんご心配な件は、十分頭に入れて同じ立場で取組んでまいります。

(質問者) 7月26日に町はじめ、50人ぐらいが集まって、説明が会が行なわれたが、その時は自治会が無視された形でお話しがあつて、ボタンの掛け違いもひどいような感じであった。上新電機の所に決めました。その事を葛城台の住民は何も聞いていない。仕方ないでは済まされない。通学する子どもたちの事も考えているのか。商業店舗が集まっている買い物にも行くし、そのような場所のこともお考えになっているのかどうか。石丸議員の話しでは、住民の理解も得たと言っていました。葛城台のあの時点では、全く話しにならなかった。反対意見も多く、他の場所も確認されたのか。また、10年も前から香芝市から言われているにもかかわらず、今になってからこんなことを言うのですか。議員さんの中でまちづくり計画がどうのこうのと言っているけれども、こんなことの方が大切じゃないですか。何もあそこに建設しないほうがいいですよ。葛城台の住民を馬鹿にしているというか。自治会から町の環境課へ疑問を出したはずですよ。帰ってきたその疑問の中身はふざけるなよと！言わんばかりの内容でした。上牧町の町民全員にその文章をくばったらどうなりますか。

私の自治会に遠山議員がおられますので遠山議員に質問します。葛城台の自治会でごみ問題が起こっていることをお聞きになっていましたでしょうか。聞いていなかったというなら自治会長もおかしいと思いますよ。

(議会) この報告会は議会として、12名の議員で行なうということで、個人の議員に対しての意見はひかえさせていただきます。

(質問者) 同じ町の住民である。だから、今質問していることに答えてくださいよ。とにかくここにおられる皆さん、あの場所に作ることはたいがい反対していますよ。もっと他にもできる所があったんじゃないですか。あるんだしたらお金かけてでも探して、ここがあるから出来ないとかまずいとかいろいろな理由があつてこその話しであつて、我々7月26日に聞いた話しでは、すでに全部用意されていた。

(議会) 今、おっしゃった予定地ですが、県道の三軒屋、おくやまから桜ヶ丘に向かっていく道路の南側に町の元開発公社の所に山があります。

そこを新たに整地をして道路をつけて、水道や下水道を入れての費用とその上新の向かいの場所では、費用面を考えたら当然安くつきます。これがいちからとなると費用がかかるということです。それでは通学路の安全確保はどうなのか。我々が説明を受けたのは、10トン車が入ってくるのと、子どもが通学する時間は違う。車は1日8回出入りするが、通学時間帯には大型車は入ってこない、また、ガードマンが立って誘導するなど、最善を尽くすとの話しであった。あと、臭いについては、ごみ収集車でも臭いますよね。ですから全くゼロにはなりません。その臭いが住民の皆さんが我慢できる程度なのかどうかそれとも我慢できない状況になるのか今のところわかりませんが、町から近隣の地域まで臭いがいくというようなことにならない様にするという説明を受けた。そのような中で、他に土地はありますけれども、北上牧の中にもありますけれども住宅もあり、10トン車を走らせるような状況ではないと判断した。

他に町有地のなかで、ここに元総務部長も座っておられ、よくご存知だと思いますが、中継基地になるような土地は他にないと思います。そういう中でひとつは北上牧の墓地の駐車場でした。しかし、墓地を少し拡大するという計画があったことで反対もあり、やはり墓地を優先する必要があるということで計画を止めた。そして最終的に今の場所になったということになります。

(質問者) まず、自治会に対しての対応の仕方が違うということについて、議会の方から説明してください。そのあとから今、問題になっていることに。三軒屋の自治会も当初は白紙撤回を求めましたけれども、いろいろ説明をしていただいて、仕方がないなと今は落ち着いていますけれども、ちょっと私たちが受けてきた説明と議会の認識に大きなずれがありますので、この場で言うべきではないと思いましたがけれども、他の場所を探して積算された上で、ここよりここになりますとか例えば今のところは3億かかるけれども、元の違う場所であれば、もっと安くなると聞いています。その辺ね聞いているだけでは話しになりませんので、先ほど堀内議員がごみ特の責任者であるならば、誰か責任をもって答える人を決めて、きちんと説明してください。

(議会) わかりました。そういうことならば、議会もそれをこの場ではなく一度持ち帰ってから説明させてもらってもいいでしょうか。

(質問者) これはね、今日せっかくこういう座談会でもあるので。議会と町の理事者側との話があると思います。東議員も説明を受けて話しされていると思いますが、その説明を受けている部分の中で、他の自治会に説明された時期と、葛城台に説明された時期との差を議会としての考えをとりあえず聞かせてください。

私が言いたいのは、7月26日の説明会に議員さんも来ておられたということは、予算が決まって、ここになることが決った時に行われた。服部台・米山台・北上牧の説明会に行かれたことが、他の大字で行なわれていないことはご存知ですよ。そしてご存知の上で議決されて、かつ7月26日の説明会に来られるということは、先ほどから説明されていることが全然意味が合わないですよ。その辺のところを議会の議員さんとしてしっかり説明してください。なぜ、北上牧・服部台で反対があった。それはわかります。私も担当して説明に行って、賛成してくれるとこなんてありませんでした。そうやけれども、説明に行くことが大事なことであって、決めてから説明するのはちょっと話しがちがいますやろ。今、東議員もおっしゃったように議会がそれを知っていて、説明していないのもわかっていながら、議決されたのはおかしいですよ。ちがいますか。

(議会) 議会で補正予算を議決した後の7月26日に庁舎西館で住民への説明会が行なわれ議員も参加しました。皆さんが言われることは最もであり、計画の段階で住民へ説明をすること。また、議決の前に住民へ十分に説明することは大事であると思いますし、この点については、個々の議員も地元や町全体の説明会の開催をいいましたけれどもその時点では、議決する段階でありましたので、この点は私自身は反省しております。この件につきましては、まちづくりの観点から、そこの地域の問題だけではなく、町民全体の問題として考えていかなければなりませんので、今後はその辺を注意していきたいと思います。また、今後は事前に説明するように町へ要請してまいります。ごみの処理については、本来なら行政が説明すべき問題であります。今回は議会の立場として申し上げております。今後は広報でも説明されるよう要望してまいります。

(質問者) もう何年か前からごみ処理問題特別委員会があったかと思いますが、その委員会の中でこの問題を討議されてこなかったのか。ということと、もし討議されてきたのであれば、議決する前に議員が住民に

説明を行なうのも、行政の仕事ではなく、住民の意見を行政に反映するという意味では、議会の仕事だと思います。議会報告会も決まった事を報告をするために行なうのではなくて、重要な事項や住民のいろんな意見を吸い上げるという意味で、議会報告会を開くという意味合いを持って議会の条例にいれてもらったという経緯がありますので、議員の仕事というのは、議決することだけではなくて、その議案に関して住民がどんな私情を持っているのかということをおあらかじめ説明をして、そして意見を吸い上げると同時に議員自らがこの問題について、調査をするという責務もあると思います。

(質問者) ごみ処理問題特別委員会は公開になっており、私も傍聴してきました。ところが他の委員会も含めて開催日程がわからないので、事前に周知してほしいと、これまでも言い続けてきたが、変わっていない。傍聴できるわけですからきちんと事前に知らせる方法を考えてほしい。

(議会) ただ今の提案も含めて、実は2月17日にごみ処理問題特別委員会が予定されています。例えば3月定例会では、2月26日が告示、3月2日議会運営委員会、3月4日から本会議という予定ですが、定例会以外に行なう委員会としてこれについては、方法としてはいまでもやっていますけれども議会のホームページで召集がかかった時点でお知らせをするのが今、考えられるいちばん確かな方法です。町のホームページ皆さんも閲覧されていると思います。その中から議会をクリックして見てください。それ以外の方法としては、研究してまいりますので、ご理解いただきたいと思います。

(質問者) 議員の説明の中で町からの説明はいらぬというようなことを聞いたんですが、議会の立場としてそれに対して住民重視の議会の立場からどのように対応されたのかというのが議会の値打ちで。石丸議員も本来は行政が説明すべきと言っておられましたが、それは違う。行政もここへ来たらいいけれども、議会は議会の立場で行政にものをはっきり言ってもらわないと値打ちがない。いろいろ意見ありましたけれども、この座談会、まさにこの場が値打ちがあったと思います。はじめてね住民が何を考えているのかということも、お分かりいただけだと思います。今後も重ねて続けてほしい。主要事業の中で、26年度の工事はどの部分を工事したのでしょうか。



- (議会) 役場下から東洋シール入り口付近までの工事です。
- (質問者) 去年ですか、ファミリーマートと農協前の拡幅工事で確かに渋滞対策はできている。ところが、歩道ですが特に農協前の斜面の歩道を歩くのはたまりません。歩く者のために、なるべく平らな歩道をお願いしたい。
- (議会) 今のご意見は議会に持ち帰り、行政に伝えるために議会質問などで取り上げてまいります。
- (質問者) 今後の提案として、議会と行政の立ち位置の問題です。今回は議会全員が同じ意見を持って対応しており、なんか違和感がある。本来は行政が提案して議会は賛成、反対があるべきものなんで、その賛否を住民の代わりに議論して、論点が見えてくるのが本来の議会。今後は、重要案件等そういうものを想定して、プログラムを考えて行かれたらいいと思うし、また、必ず行政の方にも出てもらってこのような状況や思想や懸案については、行政の責任で答えるべきことである。今は行政の代わりに議会が答えている状況。議会は議案に対して賛成、反対の論点をそれぞれ整理していただきたい。
- (議会) 一応持ち帰りまして、今後につなげていきたいと思います。
- (質問者) 行政も参加してといわれていますが、私はそうではなく議会報告会は議員だけで構成されるものだと思います。議会で議決された経緯や疑問点やまだ議決前の重要問題と思われるものについて、議員が理解している範囲で説明する。またそこで疑問などに対して、議員が答えられなかったならば、それは議員が勉強不足なのか、行政から聞いた話しが不十分なのかの問題であってこの場で答えるべきものではなくて、一度持ち帰って改めて議員に委員会などで質問してもらおうそういうものだと思います。そこで行政が入ると、議会が主催なのか、行政の主催なのかわからない。地方自治の二元代表制がせつかくあるのだから、あくまでも議会は議会。行政は行政と分けた報告会にすべきではと思います。
- もう一点、今回の議会だよりの中で、議員の一般質問の一覧表が載っていて、ありがたいですが、これをインターネットにも載せていただきたい。もう一点は、最後のところに合同視察研修のことがありますが、人口減少の審議会されていると思いますが、その審議会以外の町全体の事と捉えて皆さんで勉強会等をされて問題点などを

共有されて研修に行かれたんでしょうか。それと相手先では、どのような質問をされたのか。その視察先で学んできたことが、上牧町でどのように活かす事ができるのかその点をお答えいただきたいと思います。

(議会) 視察については、事前に学習会は開いておりません。上牧町の人口問題についての策定にあたり、各議員もそれぞれ一般質問等でも取り上げていることもあり、また、上牧町の取組まなければならない問題でもありますから、総務建設委員会と文教厚生委員会で視察研修を行いました。

相手先は、人口は上牧町の約半分1万人で「子育て日本一」を目指して出生率を上げている島根県の邑南町へ、財政は我が町の倍以上である。町活性化や子育て支援、病児保育や産科の先進的に事業を展開している。また、子ども支援課の取り組みが進んでいる兵庫県加西市で研修を行いました。各議員より、子育て事業での人的な配置や資源の活用などの質問がありました。

(質問者) 視察はインターネットでもわかると思うが、なぜお金をかけてわざわざ行くのか。議会だよりの「雲海」の写真に疑問。このような写真は誤解をまねく。議会の責任感覚を見直してほしい。

(質問者) 傍聴は定例会だけではなく委員会も傍聴できるので、住民も参加してほしい。

(議会) 議会は研修を物見遊山では行っていない。やはりネットだけでは、現場のことが伝わらない。現場に行って良かったと思っています。

(質問者) 一般会計の収入未済額の3億は一時5億あった。減らすための具体的な対応をどうするのか。

町税・住宅使用料について、資料は意図的なのか。徴収について理解できない。

(議会) 26年の住宅使用料は10ポイント程度上がっている。それで3億である。町税や住宅使用料の支払いが難しい方もおり、徴収強化やいろんな対応に取り組んでいるところです。おっしゃる通り、徴収率からいえばまだまだであり、これまで十分に取組んでいなかった。県からの派遣もあり、工夫してここまで来ている。未済額も減らす取り組みが必要です。

(質問者) 議会においてもふるさと納税についてもいろんな提案をしては。

(議会) ふるさと納税は、他の自治体ではいろんなことをやっている。上牧町も農産物や独自のものを工夫して行うべきと思います。

(質問者) 報告会を年に1回ではなく何度か開催してはどうか。

(議会) 議会基本条例に1回以上とあるので務めてまいります。

# 第4回上牧町議会報告会

平成28年1月30日（土）

## 会場でのアンケート結果集計（参加者数 53名 アンケート回収数 32名）

問1 今回の座談会（議会報告会）を何でお知りになりましたか。（重複回答有）

1. 町広報紙	19	2. 議会ホームページ	0
3. 議員からの案内	2	4. 知人・友人（議員以外）からの案内	6
5. その他	7（自治連合会回覧板）		
無回答	1		

問2 今回の座談会（議会報告会）に満足されましたか。

開催希望回数 (年間)			時間帯	場 所	内 容 (テーマ)	進め方
1回	9	満足	18	24	9	7
2回	16	やや満足	11	7	13	9
3回	2	やや不満	1	1	7	12
4回	4	不満	0	0	1	2
無回答	1	無回答	2	0	2	2

問3 今回の座談会（議会報告会）について、ご感想、お気づきの点（不満に感じる理由など）があれば、ご自由にお書きください。

- ・今回は具体的な疑問、質問、意見が出て非常に良かったと思います。次回も「語り合う座談会」形式をとってほしい。
- ・各議員の答弁が頼りない。説明不足のように思う。
- ・ごみの問題は終始、具体的な積極提案なし、ごみの減量化を図ってください。
- ・ふるさと納税について、議会の考えを一本化したのか。「議会の意見」等という変な答え方をすべきでない。「答えられない」と言うべきです。
- ・できれば議会ごとに開催し、住民の意向をくみ上げ町行政に反映してほしい。
- ・時間にもっとゆとりを持たせた方が良かったのでは、今回の発言をいかして参加者が次回も来たいと思う結果を出してください。
- ・クレマーの座談会とならないよう、もう少し進行、質問の受け方など工夫しては如何か。
- ・同じ質問、意見が多く時間を費やしたと思う。質問の整理、振り分けが必要。

- ・質問に対する回答が的外れ、今日あった質問は予想されたことと思う。持ち帰って議論も必要だが、ある程度準備しておくことが重要。
- ・隠し事なしの議会報告を願う。持ち帰ってとかなしで速返答が欲しい。とにかく「ずれ」なきよう願う。
- ・議会決議の際の賛成・反対、両意見の説明を聞かせてほしい。視察が多いのではないか。本当に必要であれば「報告書」をきっちりまとめる。町政に活かされているのか？
- ・議会への住民からの不信感が感じられる座談会のように感じた。ごみ中継施設の決定には疑問が多いに感じる。
- ・「行政で答弁すべき内容」との答えもあったが、当然、行政と議会の立場の違いを明確にした答えは難しいと考えられるので、議会の立場のものに限定するのであれば、事前にその旨を示しておいてほしい。
- ・報告会の性質上、各議員が議会としての総意を述べる必要性から「反対だ」と言えない事情もあるのでわかるが、議会報告会を開く事前に十分全議員で討議して開催してほしい。

#### 問4 その他、行政や議会に対するご意見、ご要望など、ご自由にお書きください。

- ・合同視察研修に行ったということですが、上牧町はいまだに負の遺産を抱えている現状を見れば他の方法も可能であったと思う。町民の血税を利用したと思うが、いくらかかったのか、成果はあったのか聞きたい。このような予算があれば身近な所へ予算を執行してもらいたい。視察に行くのであれば自費で参加すればと思う。
- ・生活ごみや、雑草、木等をたい肥にし、燃えるごみの減量化を図る。すでに斑鳩町が実施している。臭いもなくなりごみ中継施設の問題もなくなる。
- ・ごみの積み込み方法、トレーラーはコンテナ形式なのか、コンテナへのごみ投入方法を知りたい。
- ・常に住民サイドに立った議会運営をさらに強化されるよう望みます。議員を選出した上牧町民の期待を背負っていることをご理解ください。
- ・2000年会館の送迎バスが土、日、祝も運行していただき大変喜んでます。車いすの息子がおり、毎日朝から夕まで介護していただき感謝しています。
- ・上下水道料金の値下げを希望する。他市町村の比較を広報で発表すること。
- ・まちづくり基本条例に関して、運営に必要な細目の作業の進捗状況は、条例づくりが目的になっているのではないか？
- ・役場下交差点の改良については、県管理部分と町管理部分がある。町管理部分について、町には専門技術者がいないので、本来取り入れるべきバリアフリー関連の技術基準が活かされていない。町人材バンク登録者の活用が望まれる。
- ・道路の穴ぼこは改修されたが、道路全体の改良工事はされず歩行しにくい。早急に補修してほしい。おかあり橋はもっと安全に通行できる橋にしてほしい。